



令和6年 7月 8日  
発行者 横浜市立篠原中学校  
校長 濱崎 利司

7月号

## 今年度最後・一年生初の校外行事、遠足

先月27日（木）、天候に恵まれ一年生は千葉県のマザー牧場に遠足に行って来ました。二年生は東京遠足（上野・浅草方面）、三年生は修学旅行（広島・京都、前号で触れました）が無事に終了しましたが、トリを飾ってというか満を持しての遠足となりました。中学校入学後、初の校外行事なので楽しみにしていた一年生も多かったことでしょう。勿論、学年の先生方もそうだったと思いますし、団長として参加する私も楽しみにしておりました。

とりわけ、印象に残ったのは飯盒炊爨<sup>はんごうすいさん</sup>のカレーの味でも班別のオリエンテーリングでもなく（カレーはとてもおいしかったです…）、食事の片付けである班ごとの食器洗いや薪の返却等が終わって広々とした草原で、無邪気に走って駆け回り、追いかっこや「だるまさんが転んだ」等に興じる多くの一年生の姿でした。中には一緒に生徒と遊んだり、会話したりする先生方もいて、大都会・横浜ではなかなか見かけなくなった原っぱで童心に帰って、ともに遊ぶ姿に目を細めて眺め、私も穏やかな時間を過ごすことが出来ました。学年の先生方と生徒がともに行動し、まさに“同じ釜の飯を食う”関係を築くことができたことは、中学校3年間の“ホップ”になったと思います。

夏季休業まであと約2週間です。8月27日（火）の登校日まで、健康管理に留意して有意義な生活を送ることを期待します。



左：到着後集合隊形 右：広大な原っぱ

## 体育祭



6月5日(水)晴天の暑い中、多くの保護者や地域の方に見守られながら第53回の体育祭が開催されました。今年は「威風堂々～最高の体育祭～シノリンピック」というスローガンのもと、最初の全体体操から最終種目の学級対抗リレーまで、白熱した時間となりました。競技はもちろん、応援席での各クラス心のこもった声援、陰ひなたなく細かいところまで準備・活動をしていた各委員会のみなさんのお陰で、本当に盛り上がった一日となりました。総合優勝は青組(1年4組・1年6組 2年1組・2年5組 3年1組・3年3組)のみなさんでした。体育祭実行委員のみなさんの頑張りにも拍手を送りたいです。

## 港北区個別支援学級交流会



6月7日(金)に個別支援学級の区交流会が高田中で行われました。今回の目的は9月に行われる合同宿泊学習会の係決めや班の交流です。9月4～5日にはみんなで御殿場に訪れることになっています。最初は緊張していましたが、徐々にほぐれてきて、

班のみなさんと一緒に話し合いを進めることができました。次回の交流会が8月末にあります。それまでに、しっかりと準備を進めていきたいです。

## 1年校外学習



6月27日(木)に1年生は校外学習で「マザー牧場」に行ってきました。「自然と一体化して楽学両道」というスローガンのもと、一日仲間と共に過ごすことができました。まずは飯盒炊さん。

カレーライスを火起こしから頑張りました。どの班も、水加減や火加減なども意識し、おこげがちょっぴり入ったおいしいカレーライスができ、片付けもみんなで協力して行うことができました。その後はオリエンテーリング。班員で協力してマップを片手に制限時間を気にしながら園内を回りました。看板を見つけるたびに歓声が起こっていました。

1年生最初の校外行事。この一日でクラスや班の絆がぐっと深まりました。



## 生徒総会

6月26日の5,6時間目に、図書室と各教室をつなげて、オンラインで生徒総会を行いました。年に1度の総会ですが、各委員会の1年間の流れを確認したり、生徒会費の予算を確認したり、もっと過ごしやすいための意見をもらったり、と有意義な時間になりました。生徒会本部のみなさんや議長団のみなさんがしっかりと準備を進めたおかげで、当日もスムーズに進めることができ、提案した内容も無事承認されました。みんなで1年間生徒会の一員として意識して生活していきましょう。

